

住民の広場 今年度は、笹野台地域ケアプラザへの相談事例をご紹介します。

自費介護用ベッドレンタルについて

【相談内容】夫が転倒して、左大腿骨を骨折。人工関節置換手術を行い来週に退院予定だが、今まで布団で就寝しており、自宅にベッドが必要と奥様からの相談です。80歳代で転倒するまで元気だったので介護保険は未申請。手術後リハビリを頑張ってきましたが、やはり、体力低下と人工関節のため床からの起き上がりはできないので、何とか退院までにベッドを用意したいと希望されました。

【対応】地域包括支援センター職員から病院の医療相談室へ状況を確認し、介護保険認定を申請します。介護保険サービスは、介護保険証だけでは利用できません。必ず認定が必要です。介護保険の認定結果が決まるまで、認定調査を受けた後1~2ヶ月かかります。認定結果が退院までに間に合わない場合は、自費レンタルサービスを利用するのが適切です。「介護保険を使わない自費レンタル」のサービスで介護保険対応の介護用ベッドとほとんど変わりません。ご利用になる方の身体状況に合わせてレンタルできます。1ヶ月のレンタル料金は機種と付属品によりますが、約1000円~です。

今回のように、急な相談でも介護保険認定申請をすれば、365日対応の事業所もあり即日、翌日でも手配可能です。また「退院対応以外でも突然の転倒などで足腰を痛め、布団よりの起き上がりが大変になった」「今まで二階に寝ていたが、階段の昇降ができなくなったから一階に介護用ベッドを置きたい」など様々な理由でも相談に応じることができます。


お困りの時は、ぜひ、笹野台地域ケアプラザ地域包括支援センターにご相談ください。

045-367-2330


お気軽にご相談ください。

自費レンタル 要支援1・2、要介護1の方が対象です。セット価格でのレンタルです。

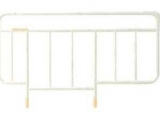
月額1,000円~



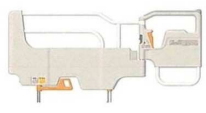
ベッド




マットレス



サイドレール



介助バー +100円~



サイドテーブル +200円~

地区の主な行事（～6月） 詳細は自治会回覧で

（注）新型コロナウイルス感染症の状況により中止または書面開催になる場合があります

4月 18日（日） 連合自治会・社協定期総会	笹野台会館	5月 23日（日） 成人女子ソフトボール大会	北公園
5月 9日（日） 連合・社協合同研修会	緑地公園	5月 30日（日） 緑地・北公園美化清掃活動	緑地・北公園
5月 15日（土） かがやきクラブ笹野台支部総会	笹野台会館	6月 13日（日） 第4回三世代輪投げ大会	笹野台小
5月 16日（日） 成人男子ソフトボール大会	希望が丘中	6月 27日（日） ポッチャ大会	笹野台小

編集後記

安全に地域活動をするために、地域の皆さんと繋がるために考え、今できることを大切にしてきた1年。そんな中、希望中ブロックの花火大会、笹小メモリーパン販売など、子供達の思いが形になったものもあり、心温まる出来事でした。 太田 江口 荒木 安藤



どんど焼き 1月10日（日）

笹野台地区社会福祉協議会

「緊急事態宣言が出されたなかで、どのようにすればどんど焼きが開催できるか」地域の皆さんと色々お話をし、三密を避け、マスクを着用するなど十分な対策を立てて行うことにしました。

素晴らしいお天気に恵まれ晴れ渡った空の下、恒例の年頭行事である「どんど焼き」が北公園で開催されました。今年は緊急事態を考慮して行事を簡素に行うこととし、役員挨拶・来賓の皆さんの紹介などを省略し、薪山への点火でスタートすることにしました。セブンスターの皆さんの太鼓の音とともに、子供会から選ばれた10名の年男・年女の子どもたちが前日に準備された薪山に点火し、穏やかに澄み渡る冬空に白い煙とともに真っ赤な炎が立ち上がると、どっと沸きあがった歓声がコロナウイルスを圧倒するように場内を覆い尽くしました。

今年は例年のような甘酒・とん汁のサービス、かまどでのお団子焼きは行われませんでした。薪山の火が消えるまで会場を立ち去らずとどまる人々が多く、「どんど焼きをやって良かった！」との気持ちが、集まった皆さんの心に強く残ったと感じられました。





令和2年度 連合・社協活動を振り返って

笹野台新報社社長 太田 欽也

新型コロナウイルス感染症拡大にともない、多大な被害を被っておられる皆様にお見舞い申し上げます。令和2年度は大変な年になりましたが、地域活動においても考えさせられる年でもありました。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、またたく間に感染が拡大してパンデミック（世界的大流行）となっています。わが国でも、首都圏では昨年4～5月と今年1～3月に緊急事態宣言が出されて、人々の社会生活が今までとは違う様式に大きく変わりました。

笹野台地区でも予定されていた夏祭りや体育祭などの年間行事がすべて中止になりました。自治会・老人会・子供会・民生児童委員などの活動も中止・縮小され、笹野台地域ケアプラザや各公園、各自治会館の利用制限なども行われていて、たくさんのサークル活動が影響を受けています。しかし、中央自治会ではインターネットを活用した役員会議を開催するなど新しい取り組みもなされていますし、地域住民の交流の場として10月に立ち上げた「カレーハウス笹野台」も好評でした。

さて、笹野台新報社は今年度も地域情報誌「ささのだいニュース」を年4回発行しました。ホームページ「ささのだい」はタイムリーに更新しています。是非ご覧ください。自治会ページを設けていますので、コロナ禍で会議等が制約されている中、自治会内の連絡事項や情報提供のツールとして活用を考えていただきたいと思います。笹野台新報社は、今後とも地域連携の一助となるよう努めますので、皆様方からの情報をお寄せ頂きますようよろしくお願いいたします。



笹小抹茶そば



最高学年生として、今年度50周年を迎えた笹野台小学校をお祝いするイベントがいくつも予定されていましたが、残念ながらすべて延期となってしまいました。そんな中、6年3組の子ども達が50周年をお祝いしたいと商店街の「貴さと」さんとのコラボを実現させました。

50周年を祝うお蕎麦は、笹小のマスコット「笹パンダ」の笹をイメージした緑色の「抹茶そば」です。抹茶そばを注文したちびっ子に、手作りのオリジナルペーパークラフトがプレゼントされました。

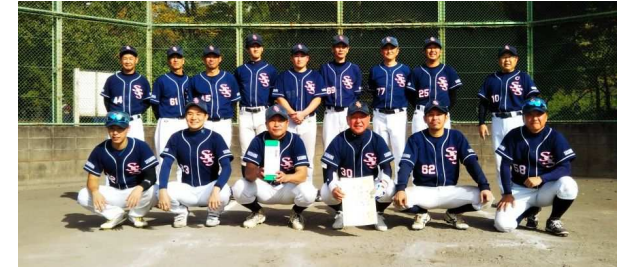
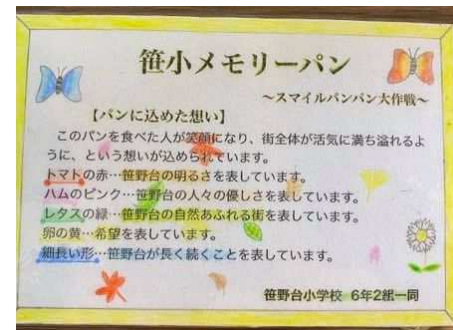
笹野台小学校 6年3組



笹小メモリーパン

私達は今、総合の学習で笹野台の街をより良くする活動を行っています。なぜなら今年は笹野台小学校の50周年が祝えなかったり、コロナウイルスにより街に活気がないと感じたりしたのでクラスで話し合いました。そして地域の商店街の「風のパン屋」さんと協力してパンを作り街を明るくし、さらに50周年を祝おうということになりました。そして完成したパンの名が…**笹小メモリーパン!** このパンには色々な想いを込めて作りました。

笹野台小学校 6年2組



地域福祉保健計画（平成28年～令和2年）

笹野台地区ささえあい連絡会

- 第3期のまとめ 5年間の活動をまとめた「きらっとあさひプラン」地区別計画取り組み経過シートを作成し、旭区へ提出しました。
- 第4期テーマの選定 拡大リーダー会議で検討しふたつのテーマに決めました。
 - 地域防災力の向上 地区の防災・減災の仕組みや災害時の備えの充実
 - 地域の見守り ネットワークを作ろう
- 第4期テーマへの取り組み 4月以降新役員でチームを構成し推進します。

